

剣道道場「青竜館」道場開き！

大分市丹生に新築移転した剣道道場「青竜館」は、9月1日道場開きを行った。午前10時からの神事では、岡本芳郎館長、安達勝行副館長、少年剣士らが玉串を奉納し、門下生が模範演武を行った。午後1時からの稽古では打太刀の有段者が仕太刀の少年剣士らを指導。同3時からは、有段者による模範稽古を披露。夕方6時からは、祝賀会が催された。

青竜館道場は、37年前に坂ノ市で創設。建物が老朽化し新築移転先を探していたところ、池見林産工業の池見正人会長が岡本館長の理念に共感し、土地と道場を新築し寄贈。その引渡式は、8月26日多くの来賓を招き執り行われた。

ふれあいプレス

発行 大分合同新聞
丹生プレスセンター
大分市大字久土518-6
Tel592-4272 Fax592-4240
創刊 平成10年
朝日・毎日・経済・西日本
nyupress@gmail.com

九州各地から百七十名余りの剣士がお祝いに駆けつける!!



引渡式では岡本館長から池見正人会長に感謝状が贈られた



安達勝行副館長



玉串を捧げる岡本館長



稽古準備をする門下生



模範演武をする池見君、橋爪君、城井さん、下川さん



少年剣士も神事に参加



少年剣士たちも厳粛に整列



気合いも十分、いよいよ稽古開始



指導役の有段者



保護者もこの日は対応で大変でした



有段者の模範稽古は見応えあり



少年剣士の東西戦も！